永明中学校だより

令和6年　12月23日　11号　文責　矢﨑

「相手に生きる私」ってどんなこと？具体的にしていくことがこれからの課題　～校長講

２０２４年は、旧校舎からの引越と新校舎での生活がスタートしたとても大きな節目の年でした。この節目となる年に「相手に生きる私」という新たなめざす子ども像を設定し、生活をしてきました。私たちは、たくさんの人と関わり合って生きています。その中で多様な価値観に出会っています。これからの時代は、みんなと同じという考えではなく、多様な価値観を認め合い、一人ひとりの多様性を大事にしながら共に生きていく時代だと言われます。共に生きる上で、相手のために自分の力を発揮する中に、実は相手の喜びを自分の喜びとして感じ、自分自身も成長している。そのような自分も「相手に生きる私」の一つの姿なのかもしれません。答えは皆さんが具体的な姿で見つけてほしいと思います。

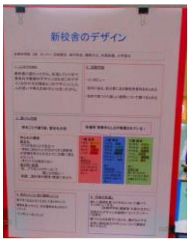
さて、２学期だけでも振り返ってみれば、たくさんの「相手に生きる私」があったのではないでしょうか。例えば、小学生への読み聞かせでは、聞き手の小学生のために、声の大きさや速さ、本の位置や選書など、相手の事を大事に考えています。

１１月には、ユネスコスクール親善大使として、自ら立候補した合唱部３年生と２年生の小林さんが、特別養護老人ホームを訪問してくれました。お年寄りの知っている歌を一生懸命に歌ってくれました。おばあちゃんが泣いて喜んでくれました。相手に贈る歌を通して、自分たちも幸せになれる経験が、まさに「相手に生きる私」だったと思います。

虹の森にて

ラ・ナシカちの

１２月に行われた総合の発表会は、今年度新たな行事でした。多くのグループが、旧校舎を記憶に残す活動と新校舎の工夫をしっかりと記録し伝えていくことをミッション（テーマ）としていました。その中で新校舎のデザインについて調べたところもありました。実は新校舎のトイレのデザインに、今の３年生が関わっているので皆さんに紹介します。

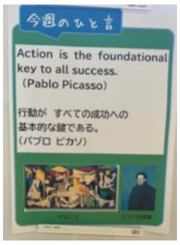


現在の３年生４人グループは、２年前にジェンダーフリーをテーマに総合の学習をしていました。ある時担当の先生が、「今度の総合で、トイレの床タイルを白くペンキで塗ります。良いですか」と許可を取りに来ました。理由を聞くと、「男性が青、女性が赤というのはおかしい。学校のトイレもよく見ると男子が青タイル、女子が赤タイルとなっていて、白く塗り替えたい」という主張だったと記憶しています。自分たちの思いだけで、公共施設の色を塗り替えることが良いのか？そもそも男が青、女が赤と決めつける考え方を問うべきで男女トイレの区分けはいけないわけじゃないのでは？と議論になりました。そこで、市の校舎建築担当の方に無理なお願いをし、校舎の設計責任者と生徒との懇談が実現しました。デザイン関係の大学の先生にも来ていただき、リアルに大人と向き合いまし

た。大人も子どもも良い校舎にしたいという思いで真剣でした。この懇談があったからなのかは分かりませんが、中学生も関係し、新校舎のトイレのデザインが今の形により近づいたことは間違いありません。自分たちの思いを伝え、相手の考えを受け止め、その中から新たなものが形になって残っていく。これも「相手に生きる私」の一つの形ではないでしょうか。

　その他、旧校舎で伐採された樹木の葉を拾い集め、それを「しおり」にして、いつか完成記念式典でプレゼントしたいと一生懸命に作ってくれる３年生。昇降口では、毎週先生からの季節にあったメッセージがありました。廊下を歩くと、英語について興味関心を高める情報が掲示されています。こういうさりげない掲示物にも、読んだ相手への思いが込められた「相手に生きる私」なのだと思います。

　また、トイレにいつも花が飾られていることを意識したことがありますか。いつも花を飾ってくれる先生がいます。校内に一輪の花があるだけでも、落ち着いた空間になった気がします。読み聞かせボランティアの皆さんは、読み聞かせの後で、次に何を読んだら生徒が楽しんでくれるのかと真剣に振り返りをしています。皆さんは学活をしているので知らないと思いますが、これも皆さんのことを思いながらの「相手に生きる私」です。



　このように、いろいろなところに「相手に生きる私」があります。ぜひとも、２０２５年は、「相手に生きる私」の具体を沢山積み重ねていきたいものです。
　最後に、１年が終わるということは、全ての人にとって一度仕切り直して「０」になるという事です。１月１日は全ての人にとってのスタートです。自分自身をリセットして新たな自分をスタートさせる絶好のチャンスです。まずは目標を立てましょう。そして具体的な一歩を出しましょう。怪我や病気、事故に気をつけ、良いお年をお迎えください。

～お知らせ　お願い　～

１　令和６年度「諏訪・子ども人権の集い（原村・茅野市・富士見町）」

　12月７日（土）に表彰式および優秀作文の発表が行われました。LCVにてテレビ放映されます。
「チャンネル１１１」　令和7年1月2日（木）　午前　8時00分～　　午後　6時00分～
　　　　　　　　　　　　　1月5日（日）　　　　　　　　　　　午後　3時00分～
「チャンネル１１２」　令和７年1月４日（土）　午前　８時00分～
　　　　　　　　　　　　　1月5日（日）　　　　　　　　　　　午後　7時00分～

２　学校閉庁日（令和６年12月29日（日）から令和７年1月3日（金）について

・事件・事故につきましては、市役所（７２－２１０１）まで連絡をお願いします。
・新型コロナウィルス感染症およびインフルエンザ罹患の際は、**「リーバ-」への入力にご協力ください。**
　休み明けの感染症対策の参考にさせていただきます。

３　ユニセフより　書き損じはがきへ回収のご協力をお願いします。年明けに回収させていただきます。ご協力ください。

４　降雪時の除雪活動について　ご近所の力になってください。

・除雪作業は大変な労力です。休み中に雪が降った場合、地域の住民の一人として、ご近所の歩道等除雪作業をお願いします。地域の力となる中学生でありたいと思っています。

５　インフルエンザが流行しています。

・学期末に急激にインフルエンザ感染者が増加しました。主な症状は、喉の痛み、咳、発熱です。体調不良の場合（主に発熱や喉の激しい痛み）は、無理して登校せず、早めの受診にご協力ください。「リーバー」への入力にもご協力くださいますようお願い申し上げます。